

草加市児童発達支援センター

# あおば学園新園舎オープン&相談会



令和7年度から  
受け入れ対象児童を  
拡充します!

令和6年度まで  
・知的障がい児のみ



令和7年度から  
・知的障がい児  
・肢体不自由児

本市の児童発達支援センター「あおば学園」の建て替えが完了し、令和7年1月より新園舎がオープンします。これまで以上に充実した環境で、こどもたちの発達支援に取り組みます。

所在地:草加市青柳6-61-1 園こども育成支援課 ☎941-6819 ☎941-6828

## 令和7年度 入園相談会(追加募集)

☎2/25(火)・26(水)

①15時15分~16時 ②16時15分~17時

園あおば学園新園舎(青柳)

☎3歳以上(令和7年4/1時点)の未就学児で以下のいずれかに該当。

- ①知的障がい児(おおむね歩行可能)
- ②肢体不自由児

☎2/20(金)必着。

市HP・あおば学園・子育て支援センターで配布の申込書等をあおば学園へ提出。

園あおば学園

☎936-4972 ☎930-0212

▼市HP



# 大人が学ぶ性教育 ~こどもにどう伝えたらいいのかな?~

1/28(火) 10時30分~12時 会場:草加市文化会館

親子で性の話をするのは、気恥ずかしさや難しさを感じるものです。しかし、家庭での性教育はこどもが自分自身を守り、健全な人間関係を築くための第一歩。こどもたちが性犯罪に巻き込まれることや望まない妊娠を防ぐだけでなく、自己肯定感を高める重要な役割を果たします。

今回のセミナーでは、助産師であり思春期保健相談士として多くのこどもと向き合ってきた講師を迎え、こどもに性の話をどのように伝えるべきか、具体的な方法と基礎知識を学びます。

講師:渡辺 槇子 助産師・思春期保健相談士

助産師として母子支援に携わる一方、思春期保健相談士として性教育の重要性を啓発している。親子で話しにくい「性」のテーマを、家庭でどのように伝えるべきかについてわかりやすく解説する講演に定評がある。



## 講座のポイント

### 1.教育の重要性を理解する

こどもたちが自分の体を守るために、どのような知識が必要か

### 2.年齢に応じた伝え方の工夫

プライベートゾーンの大切さ、生理や射精など具体的な話をどう伝えるか

### 3.親子で安心して向き合うために

難しい話題を親子で話すためのコツやヒントを具体的に解説

定先着30人

☎1/6(火)9時30分から電話でさわやかサロンへ。

☎931-9325(内線50) ☎936-4690

# おやこの健康



離乳食講習会 ☎電話・市HPで 定各20組

初期☎1/29(火)13時15分~ 中期☎1/29(火)10時~  
後期&完了期☎1/31(木)10時~



マタニティクラス両親学級 ☎1/6(火)から電話・市HPで 定各15組

☎沐浴実習、栄養・出産の流れ等の講話

☎2/5(火)9時10分~、13時10分~ ☎4~6月出産予定の初妊婦と夫

乳幼児相談 ☎1/6(火)から電話で 定先着各7組

☎育児・栄養相談等 ☎2/17(火)9時30分~、10時30分~

幼児健康診査 ☎対象家庭には個別に通知

1歳7か月児(令和5年7月生まれ): ☎2/4(火)・18(火)

3歳3か月児(令和3年10月生まれ): ☎1/14(火)・28(火)

双子・三つ子と親のつどい「にこにこ広場」 ☎初めての人は電話で

☎2/10(火)10時~12時 ☎0歳~3歳頃の双子・三つ子とその家族、

双子・三つ子を妊娠している妊婦とその家族

場間保健センター ☎922-0200 ☎922-1516